

目次

特集：移民と宗教—共生の模索

- 現代日系宗教のハワイ布教の課題と模索
——日系人宗教者の育成に注目して——……………高橋 典史 (3)
- プロテスタント教会におけるデカセギと日本人の共感的世界……………山田 政信 (23)
- ドイツにおけるアレヴィーの組織化
——トランスナショナルな公共空間に構築される「想像の信仰共同体」——
……………石川 真作 (45)

論文

- インドネシア日系人のアイデンティティと市民権の変遷
——アジア太平洋戦争後の「インドネシア残留日本人」から近年の
「アジア日系<帰還>移民」に至るまで——……………大野 俊 (63)

研究ノート

- 米国の芸術文化政策とチカノ芸術文化活動……………二瓶マリ子 (85)
- 戦後日本における「日系人」の誕生
——1957年「海外日系人大会」開催の意味——……………石田 智恵 (97)
- 日系移民宗教研究におけるアメリカと日本の研究方法の相違点
および学術交流の提起——日系仏教の研究を中心として——……………阿満 道尋 (109)
- 現代ドイツにおける強制結婚問題……………杉町真由美 (123)
- マダガスカルにおける十二イマームシーア派コージャ (Khoja
Shia Ithana-Asheri) の移住と経済活動……………藍澤 光晴 (135)

書評

- 竹沢泰子編『人種の表象と社会的リアリティ』……………南川 文里 (149)
- 木下昭『エスニック学生組織に見る「祖国」——フィリピン系アメリカ人のナショナリズムと文化』……………松盛美紀子 (153)
- 園田節子『南北アメリカ華民と近代中国——19世紀トランスマイグレーション』……………大井 由紀 (157)
- 高村宏子著『北米マイノリティと市民権——第一次大戦における日系人、女性、先住民』……………西川 裕子 (161)
- 島田法子編著『写真花嫁・戦争花嫁のたどった道——女性移民史の発掘』……………大原関一浩 (165)
- 三田千代子著『「出稼ぎ」から「デカセギ」へ——ブラジル移民100年にみる人と文化のダイナミズム』……………森本 豊富 (169)

- 長坂格著『国境を越えるフィリピン村人の民族誌——トランスナショナルリズムの人類学』……………小林 孝広 (173)
- 石井由香・関根政美・塩原良和著『アジア系専門職移民の現在——変容するマルチカルチュラル・オーストラリア』……………田村 恵子 (178)

新刊紹介

- 蘭信三編著『日本帝国をめぐる人口移動の国際社会学』……………木村 健二 (182)
- 浅香幸枝『地球時代の多文化共生の諸相——人が繋ぐ国際関係』……………中野 達司 (183)
- 森本豊富編著『移動する境界人——「移民」という生き方』……………永田 貴聖 (184)
- 北米エスニシティ研究会編『北米の小さな博物館2——「知」の世界遺産』……………森茂 岳雄 (185)